

第42回 北海道建築作品発表会作品募集

創造的な設計活動は、地域の建築と都市空間や風景の質の向上に重要な意義を持っています。日本建築学会北海道支部では、建築設計関係諸団体の協力のもとに公開の建築作品発表会を開き、建築設計・計画における計画から実現へのプロセスを設計意図・方法・成果のかたちでまとめ、発表・討論を通じて相互に鍛磨する場を設けております。

2020年度は、新型コロナウイルスの世界的規模の感染拡大によるリスク回避のため、それまで続けてきた近代美術館における発表者や聴講者が一堂に会する公開形式での開催を断念、作品集の刊行にとどめた建築作品発表会としました。これに加えて、感染拡大が小康状態を迎えた12月上旬には、限定した参加人数による対面式の発表と、オンラインによる発表・参加を組み合わせたハイブリッド形式による発表会を、任意の交流会として、北海道大学工学部共用実験棟において試行開催しました。交流会参加者からは、本発表会の継続を望む多くの声が寄せられました。残念ながら、2020年から続く感染拡大はいまだ終息せず、わが国においても引き続き人々の移動や集団活動の自粛が求められる中、今年度の日本建築学会の諸事業も、限られた範囲の実施に制限せざるを得ない状況が続いています。

そこで、今年度は、北海道大学工学部共用実験棟を会場とし、今まで培ったノウハウを活用しながら、対面式とオンラインによる発表・参加の両方が可能なハイブリッド形式の建築作品発表会を、感染防止対策を講じた上で開催することとしました。また、作品集もこれまで通り刊行します。本作品発表会の専用ウェブサイトについては、今後も検討して参ります。尚、本発表会の時期近くに感染拡大の状況が想定以上に悪化した場合には、やむを得ない措置として、対面式参加者の規模を縮小する場合があることをご理解頂ければ幸いです。

本支部では、この困難な時代を乗り切り、歴史ある本建築作品発表会を、これからも継続し発展させていきたいと考えます。建築界だけでなく、広く地域社会での健全な建築批評の醸成に役立ち、地域文化の発展に寄与するため、困難な状況にあるいまだからこそ、皆様の積極的な参加を期待し、下記の要領で募集を募ります。

主催 一般社団法人 日本建築学会北海道支部
共催 公益社団法人 日本建築家協会北海道支部
一般社団法人 北海道建築士会
一般社団法人 北海道建築士事務所協会

【応募要領】

応募資格：本会会員の作品に限定せず、広く一般より公募します

応募対象：建築、都市空間や農山漁村等の領域の実施作品及び構想案、アート表現などを対象とします。

応募手続：

(1) 作品の登録締切 9月2日(金) 16:00 (必着厳守)

登録フォームを学会支部HP <http://hokkaido.aij.or.jp/wp/> よりダウンロードし、必要事項と外観のわかる写真データ1枚を貼り付け、添付ファイルで学会支部メールアドレス aij-hkd@themis.ocn.ne.jp に送信してください（ファクシミリでの登録は不可）。登録締切を厳守してください。

(2) 作品集の原稿等の提出締切 9月16日(金) 16:00 (郵送必着)

作品集掲載料 作品1点につき25,000円（税込。データ処理、版下調整制作費等含む）

・掲載料は原稿提出時までにお支払ください。ご不明な点がございましたら下記の支部事務局までご連絡をお願いします。

○掲載料等の振込み先： 北洋銀行 北七条支店 普通預金 0087146
一般社団法人日本建築学会北海道支部
・お振込みいただいた掲載登録料は、いかなる理由でも返金いたしかねますので、ご承知置き下さい。

(3) 原稿等の提出物

①レイアウト指定用紙原稿

- ・作品集は、A5変形サイズ（220×150mm）のカラー製版です。
- ・レイアウト指定用紙を支部HP <http://hokkaido.aij.or.jp/wp/> よりダウンロードし、図面、写真、文字のレイアウト指示原稿を作成して下さい。
- * レイアウトデータは、PDFデータで、プリントのほかデータをCDに入れて提出してください。
- * 提出いただいたレイアウトデータは、実際の印刷データにはなりません。再度ページレイアウトソフトにて組みなおしますので、下記②③④のデータも添付願います。

②図面

- ・図面は、レイアウト指定用紙に直接貼り付けたものを最終原稿としますので、きれいな状態で提出してください。

③写真（ネガあるいはポジ）

- ・写真がカラープリント、ポジの場合はレイアウト指定用紙とは別に添付してください。
- ・写真をデジタルデータで提出する場合は、レイアウト指定用紙にある解像度の目安を参考に、JPEG、PSD、EPS、TIFFのいずれかの形式でデータをCDに入れて提出してください。

④文字データとそのプリント

- ・文字はテキストデータ（Microsoft Word等）としてCDに入れそのプリントを添付してください。

⑤データベース用写真 1点

- ・データベース用
- ・（将来専用ウェブサイトに掲載）の作品写真1点を、デジタルデータ（JPEG、PSD、EPS、TIFFのいずれかの形式、解像度400dpi、容量1MB以内）としてCDに入れ、そのプリントを添付してください。
- * 原稿の提出先は学会支部（事務局）です。締切は厳守してください。 提出された写真、原稿およびCD等は返却いたしません。また原稿提出後の差し替え等はできませんのでご承知置きください。
- * 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、提出は郵送に限ります。事務局への持ち込みはお控えください。

(4) 著作権等について

- ①掲載作品の著作権は応募者に帰属するものとし、本会は編集出版権をもつ。
- ②複写権、翻訳権を本会に委託するものとする。
- ③本会は掲載作品を紙媒体出版物及び電子形態によって公開できる。
- ④著作権の侵害等の問題は応募者がすべての責任を負う。
北海道建築作品発表会作品集は電子形態によって公開されることを前提に、写真等について他者の著作権を侵害しないように十分注意する。
- ⑤公開にあたり、本会は応募者の許諾をとることによって掲載ページの写真・図面等を無償で利用することができる。

発表会日時： 12月3日（土）12:30～17:00

会 場： 北海道大学工学部共用実験棟（建築都市スタジオ棟）1階 札幌市北区北13条西8丁目

発表形式：

- ・提出されたPDFデータを用いて発表して頂きます（応募作品数によりますが1作品あたり約3分程度）。
- ・PDFデータは、6～7ページを目安とし、1ページあたり1MB以下とする（絶対厳守）。フォーマットは会場のスクリーンと同じ4:3にしてください。動画データ、アニメーションは使用できません。発表プログラム・当日のプログラム、発表順序、発表時間等は、登録締切

後、委員会にて決定して発表者に連絡します。

- ・作品紹介に続いてフォーラムを行う予定です。

備考

- ・発表プログラムにつきましては、HP 上に掲載する予定です。
- ・発表会当日、作品集 Vol. 42 を発刊します。
- ・対面式/オンライン発表・参加要領の詳細については、後日、発表者に別途お知らせします。

連絡先

一般社団法人 日本建築学会北海道支部（事務局）

〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目 北海道建設会館6階

Tel : 011-219-0702 Fax : 011-219-0765

e-mail : aij-hkd@themis.ocn.ne.jp

<http://hokkaido.aij.or.jp/wp/>